



2024年5月10日

各位

会社名 ギークス株式会社
代表者名 代表取締役 CEO 曾根原 稔人
(コード番号：7060 東証スタンダード)
問合わせ先 取締役 CFO 佐久間 大輔
(TEL 050-1741-6928)

業績予想値と実績値との差異、並びに特別損失及び法人税等調整額（益）

の計上に関するお知らせ

当社は、2024年3月期において、下記の通り特別損失及び法人税等調整額（益）を計上いたしました。これに伴い、2023年11月10日に公表しました2024年3月期の連結業績予想値と、本日公表の実績値に下記のとおり差異が生じたので、お知らせいたします。

1. 2024年3月期通期連結業績予想数値と実績値の差異 (2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	EBITDA	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 24,400	百万円 300	百万円 50	百万円 40	百万円 △165	円 銭 △15.98
実績値（B）	23,739	362	90	82	△1,473	△142.75
増減額（B－A）	△660	62	40	42	△1,308	
増減率（％）	△2.7％	20.7％	81.7％	106.2％	—	
（ご参考）前期実績 (2023年3月期)	15,997	—	589	567	244	23.20

2. 特別損失及び法人税等調整額（益）の計上

連結子会社の Launch Group Holdings Pty Ltd（所在地：オーストラリア、以下「Launch」という。）における減損損失を計上いたしました。

足元の業績が、取得時計画と比較し大きく未達である現在の状況を踏まえ、修正計画の将来キャッシュ・フローに基づき価値評価を行った結果として、Launch ののれん及び顧客関連資産について減損損失 1,556 百万円を計上いたしました。それに伴い、上記顧客関連資産に対応する繰延税金負債の一部を取り崩したこと等により法人税等調整額（益）219 百万円を計上いたしました。

3. 差異の理由

2024年3月期の通期連結実績につきまして、売上高は主に Launch の業績が想定を下回ったことで若干の未達となりましたが、管理コストを抑制することで、営業利益、経常利益は概ね計画通りとなりました。しかし、上記記載のとおり主に Launch の減損損失を計上したことによって親会社株主に帰属する当期純利益は大幅な純損失となりました。

なお、通期の配当予想については、2023年11月10日公表（期末配当10円）から変更ありません。

以 上